

人が輝き ますかときめて  
ふれあい 交流お市

広報 **ほいべつ**

2006.1  
No. 663



**特集 2006年**  
あした  
**明日の登別、  
明日の私**

【写真】正月用しめ飾りづくり体験（12月10日(土)・文化伝承館）

もくじ

●新年のごあいさつ…………… 2	●2006年明日の登別、明日の私…………… 3	●東奔西走…………… 12
●子育て伝言板・仲間たち…………… 14	●情報あらかると…………… 15	●となりまちホットライン…………… 26



# 新年のごあいさつ



登別市議会議員

く とう みつ ひで  
工 藤 光 秀



登別市長

うえ の あきら  
上 野 晃

新年あけましておめでとうございます。  
市民の皆さまにおかれましては、お健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は、景気回復を映し法人企業の経常利益の水準はバブル期の水準を上回り、それに伴って雇用関連の回復が見られました。

しかし、一方で中小企業の経営者や町の商店主、サラリーマンなどには『景気回復といわれるが少しもその実態がない』という声も聞かれました。

また、国と地方の税財源を見直す三位一体改革で補助金の削減問題が決着し、地方への三兆円の税源移譲という数値目標にめどが立ち本格的な地方分権へ一歩踏み出した年でもありました。

このような時代背景を踏まえ、議会のあり方の変革が強く求められており、このため議会としても平成16年から誠心誠意『議会改革』に取り組み、本年中には市民の皆さん方に一定の方向を示すことができるものと考えております。

市を取り巻く情勢は誠に厳しいものがありますが、議会としては政策機能を主とした監視型議会と住民参加を基軸とした、アクティブ型議会を併せ持った協働型議会の構築を目指し、『市民が主人公』の分権型社会創造につながるまちづくりを進めてまいります。

最後に、この一年が市民の皆さまにとりまして、より良い年となりますよう心からお祈り申し上げまして年頭のご挨拶といたします。

新年あけましておめでとうございます。  
市民の皆さまには、輝かしい希望に満ちた新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

旧年中は、市政の推進にご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、景気低迷による税収の伸び悩みや地方財政計画の縮小などに加え、国の『三位一体の改革』の影響を受け、厳しい財政運営を強いられました。

しかし、このような状況にありながらも、観光と他の地場産業を有機的に連携させ、複合的な産業構造の構築を図る『登別市産業クラスター形成計画』の本格的な取り組みや道内で唯一、国のモデル事業の指定を受けた登別保育所と白雪幼稚園での『幼保一元化事業』の取り組みなど、行財政改革を進めながら住み良いまちづくりに取り組んでまいりました。

本年は、市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、市民の皆さまに熱い論議をいただいた『登別市まちづくり基本条例』と『第4次総合計画第2期基本計画』がスタートする年となります。

地方分権が進む中、この一年が、登別市にとって真の市民参画のまちづくりに向けた確かな一歩として刻まれる年となるよう、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、市民の皆さまにとりまして、明るく幸多い年となりますようご祈念申し上げます。





# 特集 2006年

あした

## 明日の登別、明日の私

市民の皆さん、あけましておめでとうございます。

皆さんにとって2005年はどんな年でしたか。

新年最初の特集は、市民の皆さんから募集したまちづくりへの思いや想い描く登別の将来像、身のまわりのできごと、新年を迎える自分への激励など、日ごろ感じていることを『明日の登別、明日の私』と題して紹介します。

手紙には、2005年を振り返ってうれしかったことや忘れてしまいたいことなど、さまざまな思いがつつられています。

2006年の幕開けが、皆さんにとって素晴らしい年になりますように。

### 人気を集めた天然温泉の足湯

### 幼保一元化の取り組みを行っているコロポックルの森 (登別保育所・白雪幼稚園)



ふるさと再発見『地獄谷散策会』で足湯を訪れた参加者(6月25日)

初めて行われた運動会  
(9月24日)



整備された足湯に温泉が流れ込む



開所式で行われたテープカット  
(7月1日)

## 行うことの大切さ難しさ

前田文彦さん（登別市民憲章推進協議会事務局長）

わたしたちのまちには、昭和43年に制定された『市民憲章』があり、市民が住みよいまちをつくるための心構えとして5つの指標が示されています。

この中に、『住みよいまちをつくるために決まりを守ろう』『緑のあるきれいなまちをつくるために力を合わせよう』という趣旨の内容が示されています。

登別町のころにさかのぼり思いを寄せると、中央町付近はすっかり様相が変わっています。きれいな花が植えられ落ち着きのある美しい環境に変わりました。

地域の皆さんの協力で、刈田神社付近から自衛隊方向に至る中央通りの沿道や、らっぱ公園とその付近などにも花が植えられ、春から秋にかけての沿道は、まち行く人たちの心を和ませてくれています。また、幌別町1丁目から7丁目に至る国道36号線沿いも、所々に花が植えられ落ち着いた環境がつくられています。

ただ、残念なことは、場所によって花が雑草に埋もれていたりと、歩道の縁に雑草が茂っていて美観を損なうような場所もあり、今後の課題かと思えます。

近年、国内はもとより、近隣の室蘭市や伊達市、白老町、もちろん登別市でも『花いっぱい運動』が展開されています。

登別市では、市民憲章推進協議会や市土木公園グループなどが中心となって運動を推進しています。7月初めの『アイラブロード事業』をはじめ、最近では町内会の中にある小公園の一角に花を植える運動が展開され始め、花いっぱい運動のすそ野が広がっていることは喜ばしいことです。

また、平成15年から取り組みを始めた幌別駅西口広場の一角の花壇は、苗の提供、植え込みから日常の管理まですべて市民憲章推進協議会に加盟している隣接町内会や諸団体を含めた50余りの団体がボランティアで行っています。3年目を迎え、ようやく市民になじみ深い花壇に成長しつつあります。

試行錯誤で取り組みを進めてきたこの事業を今後一層発展させ、登別市の顔に成長させるために、市民の一層の知恵と工夫を頂かなくてはならないかと考えています。

世の中の仕組みが最近では随分変化し、まちづくりも『住民参加型のまちづくり』、住民と行政との協働の考えが定着するまでは、乗り越えなければならぬ多くのハードルがあるかと思えますが、自分たち

の地域は自分たちで守り育てることと考えるなら、例えば春や秋のクリーン作戦に必ず出て汗を流すことなどは容易なことではないのでしょうか。

共通の課題に向かつて相互に協力し、参加し、交流し合うことが求められる時代かと考えます。



## 協働のまちづくりをめざして

山田正幸さん

（登別市連合町内会長）

登別市が『まちづくりの憲法』と位置付ける『登別市まちづくり基本条例』は、市民組織の『登別市まちづくり基本条例検討委員会』からの提言書を基に市が検討を行い、素案が行政から市民に説明された。

市民からは『高まらぬ関心』『遠い市民参画』となり、これからの『協働のまちづくり』を構築するためには、この基本条例を生かすことが不可欠であり、そのためには市民

一人ひとりに理解してもらうことが大切です。

そこで、行政にお願いし、各地区での説明会を開催していただいた。しかし、どれだけの市民が理解してくれたか疑問であり、2005年の活動で一番の気掛かりであります。

昨年9月、市議会は『まちづくり基本条例特別委員会』を設置した。登別市の『あるべき姿』『目指すべき目標』『目標達成の手段』など条例の基本的な考えを明確にし、条例の基本原則をしっかりと受け止め、市民・行政・議会が一体となって取り組まなければならないと思っています。

すでに市民と行政の協働のまちづくりはスタートしており、現在取り組んでいる作業として『登別市行政改革推進委員会』『第2期基本計画策定市民検討委員会』『登別市補助金等検討委員会』『登別市環境保全市民会議』『登別市男女共同参画社会づくり推進会議』など、市民が参画して住んでいて良かったと実感できるまちを目指して活動しています。さて、市民の皆さんは2006年を迎えるに当たって抱負など、さまざまな思いを胸に新年を迎えたことと存じます。

登別市連合町内会としても、やらなければならないことが山積みしておりますが、各町内会などを代表する各理事と協力し、行政・議会に対



して厳しい中にも協調を重んじ、目指す目標に向かって市民と行政が共に考え共につくりあげるまちづくりに、成果ある年になるよう微力ながら頑張ります。



## 希望

石井憲一さん（第4次総合計画  
第2期基本計画策定市民検討  
委員会委員）

登別市総合計画、『人が輝き まちがときめく ふれあい交流都市のぼりべつ』の宣言から10年の歳月が流れました。

時の流れは、環境問題をはじめ個別に見える事柄の標準の国際化を進め、人口減少・少子高齢・医療費増大など都市を取り巻く状況の変化は、21世紀の節目に合わせるように都市生活者（市民）のライフスタイルの転換を要求しています。

このようなことを考えると、わたしたち登別・登別市民に『輝きと

きめく明日』はあるのでしょうか。こんな疑問符が脳裏をよぎります。

しかし、今進められている市民と行政の積極的な協働意識の高揚を継続することで、明日は見えてくると思います。

まず、なんと言っても登別温泉という世界に冠たる観光資源を軸に置いた交流意識を市民全体で育てていくことで、近隣都市との連携を高めることになると思います。

次に、医療・福祉施設の充実で高齢者がゆったりと活動できる場を提供する。中高一貫教育が始まることなど、若い人たちが活発になる要素が増えるので、それに連動し若者が集う場の提供を市民が積極的に意識する。

これらのことを推し進めることで、少子高齢社会を積極的に意識した活力に満ちた登別の明日がつけられると思います。

この道筋は一朝一夕で達成できません。市民・行政と地域企業の連携がさまざまな場面で必要とされます。そして、肝心なことはわたしたち市民（住民）が新しい明日（世紀）へどのような想いを育て、協働の意識を持って考えているかであると思います。

少子高齢社会は後ろ向きな（後ずさりする）時代の到来ではないと思います。時代を担う登別市民としての老若男女にとっては魅力的とも言

えます。登別市民として協働すべき役割がはつきりしてくるからです。

現在の状況の中で次代をじっくりと見据えながら、遅れないよう注意深く速やかに行動することで登別の明日は開けます。

春夏秋冬には季節感があふれ、海の幸はどこに出しても誇れる、そんな環境ははくくむ5万都市登別です。私は一市民としての自覚を持ってゆつくりと参加し、明日への期待が持続するよう心掛けながら、希望を次の世代に橋渡しできることを目標にします。

## 第54回北海道公衆衛生大会を終えて

對馬敬子さん

（登別市衛生団体連合会理事）  
昨年9月1日・2日に、登別市民会館で全道から約1千人が参加し、『第54回北海道公衆衛生大会』が開催されました。

この大会は、環境や衛生、健康づくりの各分野で活躍されている皆さんが、事例発表や講演を通して問題意識を共有し、今後の活動に役立てるために行われるもので、登別市衛生団体連合会からわたしたち女性理事3人も『春と秋のクリーン作戦とごみ分別辞典の作成について』と題し、事例発表を行いました。

発表に当たっては、3人で話し合

った結果、ユニークで親しみのある内容でということになり、1人が内容を発表し、2人は舞台上で会話をしながら動きのある実践活動の発表に、場内から笑い声と大きな拍手をいただき、練習をした成果に満足しています。

本大会の開催に先立ち、全道からの参加者をきれいな街並みで迎えようと、衛生団体連合会では各町内会などの参加協力を得て、8月21日と28日の2日間、『夏のクリーン作戦』を初めて企画し、清掃ボランティア活動を実施しました。

この大会を契機として、市民一人ひとりが『美しい清潔な街』にと、美化意識の気運が高まっていくことを願っています。

また、今年は春と秋のクリーン作戦以外でもわたしたちの町内会婦人部やサークル、団体に呼び掛けて、地域のボランティア清掃活動を実施したいと思っています。



## 登別温泉の自然に感動

遠山久司さん (登別温泉ネイチャーセンターマネージャー)

登別温泉で暮らして、2年になりました。

わたしの勤める『登別温泉ネイチャーセンター』は、観光にいらしたお客さまに自然を通じた登別温泉の素晴らしさを、面白さをガイドする仕事をしています。

引越してくる前は、『登別温泉に自然ってあるの?』『ネイチャーガイドの自分がココで何を案内すればいいの?』という気持ちがありました。『毎日のように登別原始林のフィールドを歩いているうちに、さまざまな発見や驚き、感動に出会い、『なんて魅力あるフィールドなんだろ?』という思いに変わっていました。』

今、わたしの一番の喜びといえば、『森と源泉の散策』と言うメニューに参加して下さったお客さまから、『登別温泉には、こんなすこい自然があつたんだあ』『こんなふうにはわき出した温泉で入浴したんだあ』『登別温泉には何度も来ていてるけどイメージ変わったあ』『今度は違う季節を楽しみたい』という言葉が聞けることがとてもうれしいです。そして、ガイドという仕事をしていて良かったと思う瞬間です。

登別に暮らす皆さんの中には、自然大好き・アウトドア好きといった方がたくさんいると思いますが、『灯台下暗し』という言葉があるように、実は魅力たっぷりのフィールドが自分の暮らすまちの中にあるのに、そのことを知らない方がとても多いと思います。

時間ができたら、ぜひ一緒に登別原始林を歩いてみませんか。

きっと、登別温泉のイメージがガラッと変わると思いますよ。

今の自分があるのは、『自然』と『多くの人との出会い』のおかげだと思っています。

2006年もたくさんの素敵な出会いがあることを目標に、笑顔で暮らしていけたら良いなあと思っています。

(登別温泉ネイチャーセンターホームページ [www.h7.dion.ne.jp/nature2/](http://www.h7.dion.ne.jp/nature2/))



## 日本商工会議所全国商工会議所青年部連合会第23回全国会長研修会の開催に向けて

名畑有里佳さん

(登別商工会議所青年部会長)

日ごろより、商工会議所青年部の活動に、深いご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年2月に昨年より準備を進めてきました『第23回全国会長研修会』を、登別市で開催するに当たり、大きなプレッシャーと期待で身の引き締まる思いの日々です。

首都圏を中心に景気回復の兆しが見えてきたようですが、北海道・登別市では、依然厳しい状況が続いています。

そのような厳しい状況だからこそ『凜として起て、頑として進め』との大会キャッチフレーズに思いを込め、登別より発信したいと考えています。

意識はしないように心掛けていますが、本研修会初の女性大会長ということで注目を浴びることもありま

す。しかし、余計な気負いをせずに、女性の視点を生かした大会運営を心掛けております。

本年は、私をはじめ当商工会議所青年部員一同にとって特別な年であり、わたし自身、商工会議所青年部

の全国組織である全国商工会議所青年部連合会に出向し、本研修会のPRなどで全国各地を訪問させて頂いていただきました。

さまざまな経験や多くの方と交流の機会を得ることができ、本研修会を経験した後は、自身や所属企業の成長、そしてわがまち登別の振興に生かしていきたいと考えています。全国40カ所、1千200人の商工会議所青年部会員の皆さんを、わたしたち40人の会員でお迎えするに当たり、関係各位のご協力をいただきながら、実り多い研修、そして登別市のPRに努力してまいりますので、市民の皆さまならびに企業の皆さまのご協力をお願い申し上げます。



## コロポックルの森で

1年を過ごして

佐藤由希さん

(コロポックルの森保育士)

名寄で2年間の短大生活を送り、



ここ登別で保育士として働き始めてはや1年。ふるさとである宮城県を離れての北海道生活も、あつという間に3年がたとうとしています。

北海道独特ののんびりとした雰囲気と人の温かさが大好きです。

わたしが勤務する『コロボックルの森』は、幼稚園と保育所が一つになって保育が行われています。平成17年7月、幼保一元化を行う総合施設としてスタートしました。これまでの幼稚園・保育所という枠から離れ、子どもたちのために新しい空間を創つくっていきこうと一人ひとりの職員が頑張ってきました。

日々の保育形態、行事への取り組み方、保護者の皆さんとのかわり方などすべてが初めての連続。この取り組みに自分はどうのような役割を果たしていけばよいのか悩んだこともありました。

しかし、何の隔たりもなく笑い合う子どもたちの姿に気付いた時、『何も難しいことはない。この笑顔が守られる場所をつくってあげばよいのだ』という思いがわたしの中に生まれました。

先に述べた通り、一つ一つが新しい試みだったことでまさに手探り状態の1年でしたが、それ故に自身の詰まった忘れられない1年となりました。

念願の保育士になることが出来た2005年。社会に出て働くことの

難しさ、厳しさはもちろん感じますが、それ以上に子どもたちと笑い合える毎日に幸せを感じています。

また、短大の時とは一味も二味も違う、慣れない土地で生活することの寂しさも味わいました。ですが、それを承知で北海道に残ることを決めたのはわたし自身です。何かと気遣ってくれる同僚の先生や登別で出来た新しい友だち、離れていてもこそという時の励みになってくれる家族、そして大好きな子どもたち。わたしの存在を認めてくれる人たちがいること、決して一人ではないことを忘れずに、泣いて笑って新しい1年を楽しく・明るく・前向きに過ごしていきたいと思います。



### ぷたぷたのくらむに参加して

三浦忠夫さん

(香風美化グループ代表)  
わが町会会の区域には、富士通、西

通の街路が2本と新川公園、幌別川築堤などの公共施設があり、毎年春秋実施のクリーン作戦に参加し清掃活動を行っています。

しかし、年2回だけでは街路樹ますの除草や対象施設のごみ拾いなど、その清掃効果が表れにくく、特に、せつかく移植した街路樹ますの花の苗も雑草に負けてしまうので、シーズン中何度か除草を行うのが常であります。

そんな矢先の『アダプトプログラム』制度の発足。早速、会員の同意を得て『香風美化グループ』と称し登録をしました。

活動は、毎月第2土曜日の午前9時からと決め、クリーン作戦同様の作業内容で行っており、毎回20数人の参加協力が得られています。

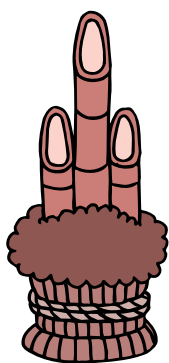
常々感じるのですが、道路や公園など公共の場へのポイ捨てごみの何と多いことが。たばこの吸い殻、紙くず、エンピ系の飛散ごみ。また、河川築堤内外の雑草の中には、空き瓶や缶、ペットボトル、袋に入ったコンビニ弁当の容器、自転車、家電系の家庭ごみ、変わり種ではペットのふん入りビニール袋まで。さらに、公園トイレの手洗い器には、紙おむつの放棄まで、実にさまざま物が捨てられている。

また、公園の遊具やベンチ、看板類などへのいたずらによる器物破損行為など目に余るものがあります。

心無き限られた人たちの仕事とはいえ、公衆道徳の貧困さに愁いを感じます。

だが、この1年を振り返ると、毎月継続することの意義とその効果は大いにありと手応えを感じています。参加者も少しずつですが増えつつあります。

『きれいな場所にごみは似合わず』の心境か？まだ、始まったばかりで、ほかの地域との連携のない個々地域の活動で終わっているが、この輪が線の活動に、そしてやがては面の活動に発展するならば、文字通り『ごみのないまち』『観光のまち』『環境にやさしい快適のほりべつ』実現につながるものと願いつつ地域でアダプトプログラムに取り組んでいます。



私の宝物

く部活動を通して

小林恵美さん

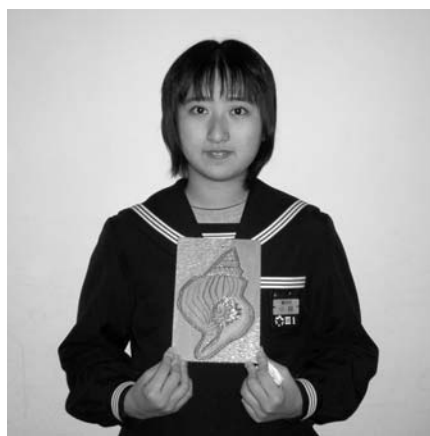
(鷺別中学校3年)

中学校生活も残りわずかとなったこの秋、わたしは『北海道子ども木工作品コンクール』で最優秀賞と『受信環境クリーン図案コンクール』で北海道協議会会長賞(準特選)という大きな賞を2つも頂くことができました。その時の驚きとうれしさは、これからも忘れることはないと思います。

1年生から美術部に入り、ずっと楽しく活動してこれたのは顧問の先生や仲間みんなのおかげなのでとても感謝しています。この気持ちを宝物として、これからも絵を描くことを続けていきたいと考えています。また、登別市主催の『登別市児童生徒図工美術展』でも毎年展示させていただき、とても楽しい思い出を作ることができました。登別市ではほかにも色々な芸術部門でのイベントを開催してくれるので、これからも機会があれば参加したいと思えます。

今、わたしは受験生なので絵を描く時間はあまり取れませんが、4月からは、志望高校に入学して美術部に入り、好きな絵をたくさん描き、新しいことにも挑戦していきたいです。

す。



健康増進計画の策定を終えて

新井 良さん

(登別医師協議会長)

新しい年を迎え、今年も健康で病気知らずの年にしたいものです。

医学の進歩は著しく、今まで分からなかった病気の原因が遺伝子レベルで解明され、治療も可能な時代となってきました。病気にかかっている方にとっては希望の光が見えてきています。

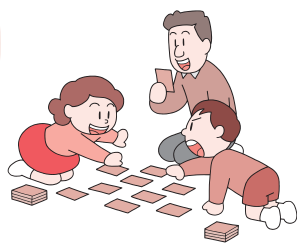
ですが、やはり病気にかからないことが一番の幸せです。

登別市では、昨年より10年を計画期間とする『登別市健康増進計画』を立てました。

これを見習い、わたしも、今年さらには自分の健康に気を付け、月並みではありませんが食生活、生活習慣を改善し、10年後の自分のために基

礎体力を養いたいと思います。

皆さまも10年後を目指して頑張ってください。そして、病気知らずの登別を自慢したいと思えます。



生涯の一句を目指して

小林碧水さん

(登別川柳社主幹)

趣味で始めた川柳作句が30年を超えた昨年7月、岩見沢市において開催された『北海道川柳大会』で、3千580句の中から、思いもよらず、わたしの句が最高位の『知事賞』となった。

驚くと同時に、苦しみながらも継続することの大切さと、その結果として榮譽を与えられ、その喜びを味わった。

30年を過ぎた川柳作りも、時には情性に流され、同じような句、魂の抜けたような句ばかり作る日々が続いたりする。

今まで作った句の数は万の数になるけれど、いまだ誇れる一句、自分も納得できる生涯に残る一句はない。今年もその一句を目指して句作に

励みたいと思っている。

毎月発行している柳誌『のぼりべつ』もこの3月で400号を迎えることになり、会員と共に喜びを分かち合い、川柳の普及と質的向上に努めたいと思っている。

合併の地図

越えてゆく村の鐘

(北海道知事賞受賞作)



夢をかなえてみませんか

小杉博暉さん

(登別市体育協会常任理事)

皆さんは、どんな夢をもっていますか。そして、その夢に向かっていきますか。

ある物事の夢と希望に向かっていくとそこに苦しみや出会いが生まれれます。

自分の夢をかなえるため、今何をやるべきなのか、若いころの苦しみや出会いが助けられることもあります。



そして、平等に与えられた1日24時間をどのように過ごすのか、気持ちを立て替えてみてはどうでしょうか。

それはゆとりですか、顔の見えない携帯電話やIT機器の利用ですか。

自分自身の中には、不信・不平・不満などの『不』が一杯あります。

これを取り除くために何をしなければならぬのか。また、これを取り除かなければ、まちづくりへの思いや方向付けに対し、直球や変化球が投げられないと思います。

社会を悩ませている困った現象は、『自己愛』の暴走的なところでは、

ジーコ監督が言っています。『参加する者の能力を發揮させるには、自由なさせねばならないこともあるし、失敗もする。そこは割り切った成功を待たなくてはいけない』

自分の見える小さなところからまちづくりに寄与しませんか。

春から優勝を目指してがんばってきたのですが、1勝もあげられませんでした。

シーズン半分が終わった夏休み、甲子園で高校野球が始まりました。

柏木ジュニアースを卒団して駒沢苦小牧高校でがんばっている驚愕先輩のことを知りました。その時初めて、『こんな先輩がいたんだな』と思いました。

先輩がヒットを打ち、一生懸命プレーする姿を見て、何だかうれしくなりました。『みんなががんばって優勝するぞ！』と、とても勇気づけられました。

結局、シーズン後半も1勝もできませんでした。目に見えない『何か』をぼくは手に入れたと思います。中学でも野球を続け、手に入れた『何か』をうまく使って、努力して努力して、がんばりを結果に結びつけたいと思います。



**この一年で手に入れたもの**

渡辺 玄くん

(柏木ジュニアース野球少年団)

ぼくは3年生から、野球をやってきました。6年生なので、少年野球は最後の年です。

春から優勝を目指してがんばってきたのですが、1勝もあげられませんでした。

シーズン半分が終わった夏休み、甲子園で高校野球が始まりました。

柏木ジュニアースを卒団して駒沢苦小牧高校でがんばっている驚愕先輩のことを知りました。その時初めて、『こんな先輩がいたんだな』と思いました。

先輩がヒットを打ち、一生懸命プレーする姿を見て、何だかうれしくなりました。『みんなががんばって優勝するぞ！』と、とても勇気づけられました。

結局、シーズン後半も1勝もできませんでした。目に見えない『何か』をぼくは手に入れたと思います。中学でも野球を続け、手に入れた『何か』をうまく使って、努力して努力して、がんばりを結果に結びつけたいと思います。

春から優勝を目指してがんばってきたのですが、1勝もあげられませんでした。

シーズン半分が終わった夏休み、甲子園で高校野球が始まりました。

柏木ジュニアースを卒団して駒沢苦小牧高校でがんばっている驚愕先輩のことを知りました。その時初めて、『こんな先輩がいたんだな』と思いました。

先輩がヒットを打ち、一生懸命プレーする姿を見て、何だかうれしくなりました。『みんなががんばって優勝するぞ！』と、とても勇気づけられました。

結局、シーズン後半も1勝もできませんでした。目に見えない『何か』をぼくは手に入れたと思います。中学でも野球を続け、手に入れた『何か』をうまく使って、努力して努力して、がんばりを結果に結びつけたいと思います。



**英会話を学ぶ前に……**

西巻弘光さん(美園町)

地獄谷を訪れた外国人観光客に話し掛けられて戸惑うことが多いので、市主催の初心者英会話教室に通ってみたい。

授業そのものは楽しかったが、英語以外のことで若干焦りを感じたことがある。

それは、講師のアンドリユー・ジョンソンさんが、大学で数学の先生に聞いた話です。

「How many petals are around the rose? (何枚の花びらがバラの周りにありますか)」と先生が生徒に聞き5枚のトランプカードを並べました。すると少し間を置いてひとりのお嬢さんが「Four petals (4枚)」と答えました。

このお話を聞いていた受講生が「わかった」と「2枚」「8枚」「0枚」という声があちこちから聞こえた。いずれも若いOLさんたちからである。

私には、どんな順列・組み合わせになっているのか見当がつかず『オレは算数・数学の才能がゼロなのか』と嘆いたが、頓知問題だと気が付いたのは授業が終わったの帰り道である。

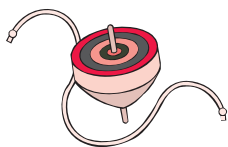
いち早く、ジョークだと気が付いた若者の感性に対して敗北感を味わった。

英語のメニューによるアメリカ家庭料理実習では、中高年の男性諸氏が「オーブンの調子はどうなの」と調理機器の温度調整をさっさと済ませ、慣れた手付きで小麦粉を水に溶かし卵をかき混ぜて、あっという間に行事な大ケーキを作り上げた。

亭主さあらぬとしていたようにも家庭ではきちんと家事手伝いをしてるんだ。カミさんが留守の時はコンピュータにのみ頼っている者としては敬意を表しながらただボンヤリと見ているだけであった。

このような柔軟なものの見方や考え方、家庭での働きは英会話など学ぶ以前の質問なんだと思ひ、少々落ち込みもしたが、この教室で知った自分には欠けているところ、遅れているところは素直に認めなければならぬ。

新しい年を迎えて、頑張ってみようという気持ちだけはあふ。



## 収穫に感謝、孫の誕生

藤原正敏さん（片倉町）

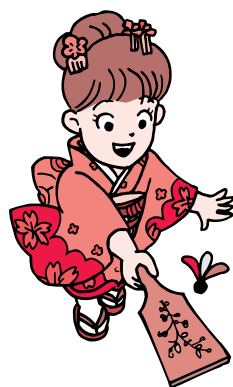
春と秋の衛生団体連合会が呼び掛ける『クリーン作戦』に参加して、年々ボイ捨てが少なくなっているのを痛感した。市民の環境衛生への関心が徐々に高まりつつあるのだろうか。

しかし、自転車放置が相変わらず減っていない。

去年の夏は盛夏だった。トウキビ（ウルキビ・8列）、トマト、ジャガイモ、黒大豆が大収穫で、毎日食卓をにぎわした。一方、イチゴが花も実もならず奇妙な夏だった。シャクナゲ、ドウダンツツジ、ツタ、それにエゾアジサイの花が狂い咲き、ホウズキの実が茎の先まで真っ赤に熟れて垂れ下がった。

地村保著の『絆（きずな）なお強く』を手に入れ、ひしひしと親子の深い愛情に涙して読んだ。そして、北朝鮮に対する不信感がますます募った。

年の暮れも押し寄せまった12月、1年を締めくくるときのように、わが家に3人目の孫が生まれた。早くから孫の命名を頼まれ、毎日辞典ののらめっこだったが、まるで自分の子どもに命名するようで、毎日が楽しかった。美人でなくてもいい、五体そろった孫であってほしい。



## 私の心の癒し方

児島姫子さん（富士町）

我が家では、健康で楽しく過ごせた2005年、充実した一年でした。すがすがしい2006年の新春、元気で明るい幸福多い年でありますよう、神社に祈願に参りました。振り返ってみれば、例年になく自然災害も多く、大きな事故や事件、そして悲しい罪のない幼児の誘拐殺人と目や耳をふさぎたくなる凶悪な犯罪のニュースのテレビ番組が実に多かつた一年でした。

なぜ罪を犯すの…。なぜ無謀に事故を繰り返すの…。

人々の心がすっかり壊れてきているのでしようか。一人ひとり今一度、欲望、ねたみ、忍耐と自制心を反省し、考え見つめ直し、少しでも心の癒し方を発見してみると、事件や事故が減少するのではないのでしょうか。70歳を迎えるわたしたち夫婦も、食事やお茶の時間に語り合っています。「他人に迷惑かけず、元気で明るく、お互い趣味を通して知り合った仲間と仲良く日常のストレスを解消し、生活をエンジョイしましょう」といっています。

## 趣味と生きがい

斉藤真智雄さん（美園町）

今年の目標は、詩集を出すことです。

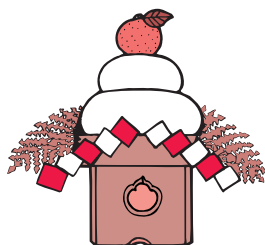
現在入会している東京の会は来年10月で60号という記念の年になるため、毎月書いて提出してきた詩を年代順に並べているところです。

昨年、私用にて全国大会の8月に行けなく仲間と再会することはできませんでしたが、今年はいつも通り、全国大会に出席し、皆の元気な顔を見てきたと思います。

趣味のある毎日充実しています。『継続は力』だと日々感じています。

たくさんのご投稿、ありがとうございました。

掲載させていただいた『手紙』は順不同です。





# 一年を振り返って



まちづくり基本条例案を市民に説明したふれあい懇談会  
(6月7・8日市民会館)



市民プール『らくあ』入館者が10万人を達成  
(2月24日市民プール)



最後の開催となった登婦連かあちゃんオリンピック  
(9月28日総合体育館)



地獄ラーメン早喰い大会で56秒の記録を出した男性  
(8月27・28日地獄まつり)



初めて開催し好評を得た図書館まつり  
(11月13日市立図書館)



登別市障害者福祉関係団体連絡協議会が初めて開催した障害者作品展  
(11月25～27日アーニス)



自然と戯れた鉱山夏休みスペシャルウィーク  
(8月12～14日ふおれすと鉱山)



熱い戦いが展開された北海道中学校バドミントン大会  
(7月29～31日総合体育館)



木の魅力を感じ取ったわくわく木育ランド  
(10月14～16日ふおれすと鉱山)



武士の心を体感したわんぱくサムライ体験  
(5月28日郷土資料館)



思い出いっぱいの市立富士幼稚園の閉園式  
(3月31日富士幼稚園)



新鮮な魚介類の販売を初めて開催した登別漁港夕市  
(10月29日登別漁港)

## 住みよいのぼりべつにす るために ~第30回まちづくり 市民のつどい~

11月27日(日)、市民会館で『第30回まちづくり市民のつどい』（登別市民憲章推進協議会主催）が開かれました。

この催しは、市民憲章の精神をお互いに理解し、市民一人ひとりがうるおいと活力のある『住みよいのぼりべつ』を築こうと、毎年この時期に行われているものです。

この日は、最初にアトラクションとして、幌別中学校吹奏楽部が『マイウエイ』など4曲を力強く演奏。続いて、若草小学校6年生児童が朗読劇『ショウ君へ』を上演しました。この朗読劇は、阪神大震災で亡くなった1歳の男子の子の両親と妹の思いを表現したもので、会場に詰め掛けた市民から大きな拍手が送られていました。

開会式では、佐藤逸夫会長が「緑豊かな美しい自然を心の支えに、環境美化と花いっぱい運動を展開し観光都市にふさわしい美しいまちづくりを推進したい」とあいさつしました。この後、鳥居一頼さん（若草小学校長）が『市民が主体的に動くときあしたが見える』と題して講演。鳥居さんは「知恵と手間と時間をかけて、地域づくりをしなくてははいけない」などと話し、参加した市民は、熱心に耳を傾けていました。



幌別中学校吹奏楽部の演奏



若草小学校6年生の朗読劇

## 障害への理解を深める

~ 障害者の日記念事業作品展 ~



11月25日(金)から27日(日)までの3日間、登別中央ショッピングセンター・アーニスで『障害者の日記念事業作品展』（登別市障害者福祉関係団体連絡協議会主催）が開かれました。

この催しは、12月3日～9日の障害者週間を前に、障害のある方の社会参加や障害への理解を深めてもらおうと、行われたものです。

会場では、書道やちぎり絵、木工クラフト、パッチワークなど、障害のある方が制作に取り組んだ約100点の作品が展示され、来場者は多彩な作品にじっくりと見入っていました。

なお、同協議会は、7月に約70人が参加して、JR幌別駅周辺の清掃奉仕活動『クリーン作戦』なども行っています。

## 優勝目指し、熱戦を展開

~ 第23回市民ミニバレー大会 ~

12月4日(日)、総合体育館で『第23回市民ミニバレー大会』（市、文化・スポーツ振興財団、登別ミニバレー協会主催）が行われました。

今年の大会には、男子15チーム、女子17チームの計32チーム・142人が参加。開会式では、昨年の優勝チームから優勝旗が返還された後、参加者全員でラジオ体操を行い、体をほぐしました。

試合は、最初に男女別の予選トーナメントを行った後、勝ち上がった男子8チーム、女子10チームが優勝を目指して熱戦を展開。会場では、応援に駆けつけた参加者の家族や友人から、大きな声援が送られていました。

惜しくも予選で敗退したチームは、男女別の交流戦に出場するなどして、交流を深めていました。





## 『食と観光の連携』で地域活性化を

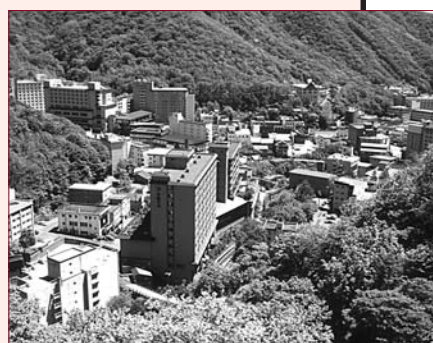
～食文化を核とした観光的な魅力度向上による地域活性化調査～

12月19日(月)、クリンクルセンターで『食文化を核とした観光的な魅力度向上による地域活性化調査』登別市ワーキンググループの会合が開かれました。

この調査は、『食と観光の連携』をテーマに、『食』の魅力の創出や再発見、ブランド化などを通じた地域の活性化策を調査・検討するもので、登別市のほか、福島県会津若松市、栃木県那須町、新潟県上越市が国からモデル地域に選ばれました。

各モデル地域では、『食のブランド化』『地元食材の付加価値向上』など、個別にテーマを設定。ワーキンググループが2月までに計4回の会合を行い、活性化策を報告書にまとめることにしています。

登別市では、『観光現場における「地産地消」の実現』と、観光客のニーズに応じ、宿泊するホテル・旅館以外でも食事ができるようにする『共存発展可能な「泊食分離」システムの確立』をテーマに設定。国や市、登別観光協会、伊達市農業協同組合、いぶり中央漁業協同組合などで構成するワーキンググループは、農業・漁業などの生産者やホテル・旅館に地元食材の消費状況、流通の問題点、新しい料理のアイデアなどの聞き取り調査、温泉街と連携した新しい宿泊形態の検討、温泉街での飲食をセットした宿泊商品の提供の実証実験などに取り組む予定です。



登別温泉街

## できました。手作りのしめ飾り

～正月用しめ飾りづくり体験～



12月10日(土)、文化伝承館で『正月用しめ飾りづくり体験』が開かれました。

この催しは、郷土資料館の体験学習の一環で、手作りのしめ飾りで新年を迎えてもらおうと、毎年この時期に行われているもので、親子など26人が参加しました。

参加者は、郷土資料館ボランティアグループ『SLG』の指導を受けながら、スゲで縄をなう作業からスタート。慣れない作業に悪戦苦闘しながらも、縄を丁寧に輪の形にしていました。

最後に、松や稲穂、謹賀新年と書かれた札などで飾り付けし、約1時間で立派なしめ飾りが完成。参加者は、出来上がったしめ飾りを手に満足そうな表情を浮かべていました。

## 地域みんなで子育てを

～家庭教育・子育て支援講演会～

12月13日(火)、市民会館で『家庭教育・子育て支援講演会』(市主催)が開かれました。

この講演会は、子育てに戸惑いを感じている保護者の方に、子育てのあり方やヒントを学んでもらおうと行われたもので、市内の家庭教育学級の会員や子育てに関心のある方などが参加しました。

今回は、室蘭市で子育て支援を行っている吉田淑恵さん(NPO法人『ワニワニクラブの仲間達の会』理事長)が『おせっかいおばさんの子育ての話』と題して講演。吉田さんは、「10人くらいの仲間で安い家賃の家を借り、そこを子育ての場にして、地域のおせっかいを買って出してくれるおばさんを仲間にしては」と参加者にアドバイスしていたほか、「子どもたちは不安を抱えています。地域みんなで子どもたちを守ってあげたい」と述べていました。



# 笑顔で子育てを

驚別保育所長 南 部 裕 子

子どもにとって、家庭は安心して過ごすことができるかけがえのない場所であり、親は心から安心して自分を受け止めてくれる唯一の存在です。

また、親の笑顔は、子どもに安らぎと信頼感を与え、健やかな成長を促します。

自分の思いを言葉で伝えることのできない小さな子どもは、親や周りの大人の顔色、視線、表情、身ぶり、どんな話をしているかなどを敏感に感じ取ります。

親が不機嫌だったり、イライラして接したりすると、子どもは自分を素直に表現することができずに、表情が暗くなり、落ち着かない不安定な状態になってしまいますが、親の優しい笑顔を見ると安心し、気持ちの落ち着いた生活を送ることができます。

子どもは、とても感情豊かで、親や周りの大人が笑顔で接すると、子どもも素晴らしい笑顔を返してくれます。

子どもが甘えてきたら優しい言葉を掛けたり、ひざの上に乗せた

# 子育て伝言板



泣いたソ泣いたソ  
おめげい  
笑顔がいちばん。

り、笑顔で抱きしめたりしてスキンシップを図ると、子どもは親の思いを心や体で感じ取ります。

わたしたち大人も、仕事で疲れているときや精神的にゆとりのないときに、子どもとびっきりの笑顔を見て元氣を取り戻したり、優しい気持ちになったり、ときには勇気がわいてきたりするなど、計り知れない活力を与えられることがあります。

人はみんな怒ったり、泣いたりするけれど、やっぱり『笑顔がいちばん！』。

そして、子どもが安心して過ごすことができるように、わたしたち大人が子どもに負けない笑顔で子どもの成長を見守っていきましよう。

問い合わせ 子育てグループ

( ☎ 85 5 6 3 4 )

人が輝き まちがときめく

## 仲間たち

Group

### キッチン木曜会

『キッチン木曜会』は、昭和59年、市の料理教室の受講者で結成されたサークルです。  
現在、会員は14人。毎月、第2・第4木曜日の10時から12時まで、婦人センター調理室で料理作りを楽しんでいます。

「このサークルは、家庭にある身近な材料を使って、おいしく、簡単にできる料理を作っているんですよ」と話すのは会長の北山智加子さん。

「自分では考え付かなかったおいしい料理の仕方がたくさんありますね。活動が2時間で、その間に料理や試食、後片付けをするので、難しいことはしていません。季節に合わせた料理や旬の材料を使い、どうやっておいしく食べることができるかを考えています。皆さん食べるのが大好きなんです」と北



家族のような雰囲気、料理作りや食べることを楽しんでいます



山さんは、活動の様子を話してくれました。

最近入会した遠藤喜枝子さんは、「7月に山形県から転勤で登別に来たので、友だちをつくらうと入会しました。婦人センターに用事を足しに行った時に、活動していたこのサークルを見学し、雰囲気がとても良かったので入会しました。まだ入会してから期間は短いのですが、何年も前からいるような感じがします。皆さん暖かく見守ってくれ、家族みたいなサークルですね。転勤があるので、その土地ならではの料理を知ることでもできるのがうれしいです」と楽しそうに話してくれました。

入会を希望される方は、北山さん(☎833431)までどうぞ。



# 情報あらかると

## くろーずあっぷ

- 16 資料館の日・シリーズ縄文化『黒曜石でナイフをつくろう!』
- 16 所得税の還付申告、市・道民税申告が始まります
- 17 インフルエンザを予防しましょう
- 18 子育て支援センターからのお知らせ
- 19 クリニカルセンターからのお知らせ
- 20 市営カルルス温泉サンライバスキー場をご利用ください
- 20 心身に障害のある方へご存じですか、こんな制度
- 20 ご存じですか、交通事故の援護制度
- 23 文化・スポーツ振興財団からのお知らせ
- 24 平成18年度保育所入所児童を募集します
- 24 ふおれすと鉱山からのお知らせ
- 25 第35回 登別温泉湯まつり

## 毎月のお知らせ

- 16 健康相談・診査
- 17 2月の集団予防接種
- 17 1月の歯科救急医療
- 19 2月の粗大ごみ収集
- 21 無料法律相談
- 25 今月の新着図書
- 25 不用品ダイヤル市

1月							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28				

市長と話してみませんか  
『市長室フリータイム』

市民の皆さんが市長と自由に話し合える機会を広げるため、『市長室フリータイム』を開催します。日ごろ『まちづくり』などについて考えていることを、市長と直接会って話してみませんか。個人的な問題などはお受けできません。

日時 1月31日(火) 14時〜16時  
場所 市長応接室(市役所2階)  
定員 4人(組) (申込順)  
1人(組)につき、20分程度を予定。  
申し込み 1月10日(火)から17日(火)までに電話で情報推進G(☎611)

856586)

建設工事・物品購入などの入札参加資格審査申請を受け付けします

市は、平成18年度の建設工事や設計、測量、物品の購入などに入札を希望する事業者の資格審査申請を受け付けします。

受付期間 2月6日(月)〜20日(月)  
(土・日曜日、祝日を除く)  
郵送の場合は、2月20日(月)必着(返信用封筒に切手を張り同封してください)。  
受付時間 9時30分〜12時、13時〜16時  
平成17年度の資格を有している事業者は、2月1日(水)以降に証明を受けた登別市税(すべて)

事業種別	提出書類	受付場所
建設工事、設計、測量など	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設工事等競争入札参加資格審査申請書</li> <li>(北海道土木協会発行の市町村統一様式(登別建設協会にて取り扱い))</li> <li>登別市税(すべて)の納税証明書など</li> </ul>	〒059-8701 中央町6丁目11 契約グループ (市役所3階)
物品の購入など	<ul style="list-style-type: none"> <li>物件の購入等競争入札参加資格審査申請書(契約グループに備え付けの市指定様式)</li> <li>登別市税(すべて)の納税証明書など</li> <li>上記申請書様式はホームページよりダウンロード可能(トップページ 各グループのページ 契約グループ 物品購入等ダウンロードはこちらから)</li> </ul>	

2月28日(火)までに提出してください。  
の納税証明書(納税到来分)を

平成18年  
登別市消防出初式を行います  
日時 1月7日(土) 10時〜10時20分  
場所 市民会館駐  
車場  
内容 分  
列行進  
問合わせ  
せ 消防  
本部  
(☎859611)



問合わせ 契約G(☎851184)ホームページ <http://www.city.noboribetsu.hokkaido.jp>

## 忘れずに納めましょう ～納期限は1月31日(火)です～

市・道民税(第4期)と国民健康保険税(第8期)、介護保険料(普通徴収第7期)の納期限は1月31日(火)です。忘れずに納めましょう。

納入には、便利な口座振替制度もありますのでご利用ください。

問合わせ 税務G(☎851155)、  
国保・年金G(☎851771)、高齢・  
介護・障害福祉G(☎855720)

# かると

資料館の日・シリーズ縄文文化  
『黒曜石でナイフをつくろう！』

黒く光る石で作ったナイフを使いシカ肉の鍋も作ります。

日時 1月28日(土) 10時～13時  
場所 郷土資料館

定員 15人(申込順)

参加料 300円

高校生以上は別途入館料190円がかかります。

申し込み 1月6日(金)から電話(10時～16時)で郷土資料館(☎881339)

## 所得税の還付申告

市・道民税申告が始まります

平成17年分の所得税の還付申告、平成18年度市・道民税申告の相談と申告書の受け付けが1月から始まります。税法の改正に伴い、確定申告の必要な方が増加し、混雑が予想されるため、還付申告は早めの手続きをお勧めします。

なお、確定申告(納税の場合)は、2月16日(木)から受け付けます。

場所 室蘭税務署(室蘭市入江町1-13)、市役所(1月6日(金)～20日(金)は1階6番窓口、1月23日(月)～3月15日(水)は3階第1会議室)

市・道民税の申告場所は市役所

のみです。

詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ 税務G

(☎851155)

女性の再就職準備講座を開催します。

～ 婦人センター講座 ～

面接でのマナーや化粧の実習などを行います。化粧に関するいろいろなことを講師に尋ねてみませんか。

月日・時間・内容

月日	時間	内容
1月24日(火)	13時30分～16時30分	講義と実習 『面接で好印象を与える美しい立ち居振る舞い』、『面接で好印象を与えるフォーマルなメイク』
1月25日(水)	9時30分～12時	ワークシートと講義 『適職発見編』、『いろいろな働き方で再就職の実現へ』

場所 婦人センター講堂

対象 再就職を希望する女性の

方

定員 30人(申込順)

参加料 無料

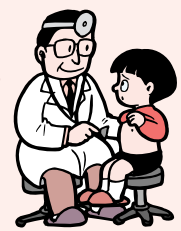
当日、託児を行います(講座の申し込みの際に連絡ください)。

申し込み 1月17日(火)までに電話で商工労政G(☎852171)

申し込み 中の「G」は「グループ」の略です

申し込み 問い合わせ

## 健康相談・診査



8カ月児健康相談

クラス	対象	受付時間
ひよこ	平成17年6月生まれで第2子目以降のお子さん	10:15 ～ 10:30
もぐもぐ	平成17年6月生まれで第1子目のお子さん	12:45 ～ 13:00

月日 2月22日(水)(時間は、対象となる家庭に通知します)

場所 しんた21

内容 身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介

持ち物 母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ

乳幼児健康相談

月日 2月22日(水)

受付時間 10時～10時15分

場所 しんた21

対象 育児相談を希望する方

内容 発育・発達・育児などの相談、栄養相談

申し込み 事前に電話でお申し込みください

申し込み 問い合わせ  
健康推進グループ  
(しんた21内 ☎0100)

4カ月児健康診査

月日 2月16日(木)(時間は、対象となる家庭に通知します)

場所 しんた21

対象 平成17年9月16日～平成17年10月15日生まれのお子さん

内容 診察、身体計測、栄養相談、育児相談

持ち物 母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ

1歳6カ月児健康診査

月日 2月8日(水)(時間は、対象となる家庭に通知します)

場所 しんた21

対象 平成16年7月生まれのお子さん

内容 診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布の予約

持ち物 母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ

3歳児健康診査

月日 2月2日(木)(時間は、対象となる家庭に通知します)

場所 しんた21

対象 平成15年1月生まれのお子さん

内容 診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談

持ち物 母子健康手帳



# 情報あら

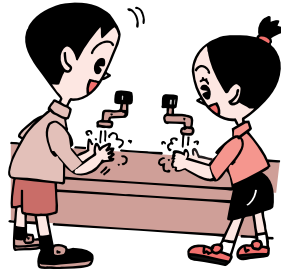
インフルエンザを  
予防しましょう

インフルエンザが流行する季節  
になりました。

最近、鳥インフルエンザや新  
型のインフルエンザが話題になっ  
ていますが、現在のインフルエン  
ザ予防接種ではこれらのウイルス  
には対応できていません。

インフルエンザ全般を予防する  
ため、次の予防方法を積極的に  
行いましょう。

- 効果的な予防方法
- 外出のあとは手洗いやうがいをする
- 十分な栄養と睡眠をとる



問い合わせ 健康推進G

(しんた21内 ☎ 85 0 1 0 0)

献血にご協力ください

依然、全種類の血液が不足して  
います。より多くの皆さんのご協  
力をお願いします。

日時・場所

日時	場所
1月5日(木) 10:00~12:00 13:00~16:30	イースト ショップ 前
1月20日(金) 10:00~11:30	市役所 第二庁舎 前
1月20日(金) 14:45~16:30	恵愛病院 前

問い合わせ 健康推進G

(しんた21内 ☎ 85 0 1 0 0)

『親と子の料理教室』に  
参加しませんか

日時 1月12日(木) 10時~12時  
30分

場所 しんた21調理室

対象 市内に居住する小学生以  
上のお子さんとその保護者(た  
だし、小学4年生以上であれば  
1人での参加も可)

内容 肉まん、クリームシチュ  
ーなど

定員 20人(申込順)

参加料 300円

持ち物 エプロン、三角きん、  
上靴

申し込み 1月7日(土)までに電  
話で登別市食生活改善推進員協  
議会・安達さん(☎ 85 7 8 4 5)

## 1月の歯科救急医療

日時・診療所名・住所・電話番号

日時	診療所名	住所・電話番号
1月1日(日) 9時~11時	三国ファミリー 歯科	登別市美園町4丁目2-12 ☎ 86 1 1 1 1
1月2日(月) 9時~11時	なかがわ歯科 医院	登別市中央町5丁目22-1 ☎ 85 7 6 5 1
1月3日(火) 9時~11時	宮武歯科医院	登別市中央町1丁目4-1 ☎ 85 2 8 2 6
1月8日(日) 9時~11時	いしい歯科医院	室蘭市東町2丁目22-6 ☎ 44 3 3 6 7
	さかた歯科医院	伊達市舟岡町176-11 ☎ 0 1 4 2 22 1 1 8 2
1月9日(月) 9時~11時	いちはし歯科	室蘭市本輪西町3丁目6-13 ☎ 55 4 3 2 3
1月15日(日) 9時~11時	岩倉 歯 科	室蘭市水元町12-6 ☎ 45 7 1 1 7
1月22日(日) 9時~11時	御前水歯科 クリニック	室蘭市御前水町2丁目6-20 ☎ 24 8 1 4 8
1月29日(日) 9時~11時	岡田歯科医院	室蘭市中島町2丁目31-6 ☎ 44 6 6 7 7
問 い 合 わ せ	室蘭歯科医師会 (☎ 43 3 5 2 2)	

## 2月の集団予防接種

【接種上の注意】

受ける前に前回の予防接種からの間隔を必ず確認してくだ  
さい

通院中の方は接種してよいかを主治医と相談してください  
必ず母子健康手帳を持参してください

予防接種は無料で受けられます。

年間日程表は、接種場所やしんた21で配布しています。

種類	場所	日時
BCG	しんた21	2月14日(火) 12時45分~13時15分
対象	方 法	
接種当日で6カ月未満児	直接BCGを接種	

<麻しん・風しんの予防接種が変わります>

4月1日(土)より予防接種法が改正されます。

1歳以上で麻しん・風しんがまだ未接種のお子さんは、  
3月31日(金)までに両方の接種を済ませましょう。

問い合わせ  
健康推進グループ  
(しんた21内 ☎ 85 0 1 0 0)

## 子育て支援センターからのお知らせ

### 『お父さんと遊ぼう』に参加しませんか

日ごろ仕事で忙しいお父さん、親子の触れ合いを楽しみませんか。お気軽にご参加ください。

日時 1月21日(土) 10時~12時  
 場所 中央子育て支援センター(富士保育所横)  
 対象 小学校入学前のお子さんとお父さん  
 内容 絵本や遊具を使った自由遊びなど  
 当日、直接会場にお越しください。  
 車でお越しの方は、駐車場をご利用ください。  
 問い合わせ 中央子育て支援センター



### 保育所に遊びに来ませんか

月日・場所

月日	場 所
2月1日(水)	幌別東保育所
2月2日(木)	富士保育所
2月7日(火)	鶯別保育所
2月9日(木)	栄町保育所
2月15日(水)	登別保育所

時間 9時30分~11時

対象 小学校入学前のお子さんとその保護者

持ち物 上靴(親子とも)

天候により、雪遊びなどをすることもありますので、防寒具(手袋や帽子)などをお持ちください。当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 中央子育て支援センター

### 移動子育て支援センターに遊びに来ませんか

地域子どもたちが遊んだり、保護者の皆さんが交流したりする場として、子育て支援センターの職員が遊具や絵本を持って出かけます。

日時 1月27日(金) 10時~12時  
 場所 若草放課後児童クラブ(若草小学校内)  
 対象 市内に居住する小学校入学前のお子さんとその保護者  
 持ち物 上靴(親子とも)  
 当日、直接会場にお越しください。  
 放課後児童クラブ玄関前(若草小学校裏)の駐車場をご利用ください。  
 問い合わせ 中央子育て支援センター

### 『あそびの広場』に参加しませんか

親子で遊ぶ楽しさを体験し、育児のストレスを解消しながら楽しい時間を過ごしませんか。

中央子育て支援センター(富士保育所横)

グループ・対象・日時・内容

グループ	対象	日時	内容
0歳児グループ	10カ月~1歳2カ月のお子さんとその保護者	2月2日(木)~3月16日(木)の毎週木曜日 10時~12時(2月9日(木)と2月23日(木)は、しんた21多目的ホールで開催)	保健師や保育士、栄養士との懇談、手遊び、運動遊びなど
1歳児グループ	1歳6カ月~2歳5カ月のお子さんとその保護者	1月31日(火)~3月14日(火)の毎週火曜日 10時~12時	手遊び、運動遊び、雪遊び、ひな人形づくりなど

定員 10組程度(申込順)

申し込み 1月16日(月)から19日(木)までに電話(9時~17時)で中央子育て支援センター

登別子育て支援センター(登別保育所内)

グループ・対象・日時・内容

グループ	対象	日時	内容
1歳児グループ	1歳6カ月~2歳5カ月のお子さんとその保護者	1月24日(火)~3月7日(火)の毎週火曜日 10時~12時	手遊び、運動遊び、雪遊び、ひな人形づくりなど
2歳児グループ	2歳6カ月~3歳6カ月のお子さんとその保護者	1月26日(木)~3月9日(木)の毎週木曜日 10時~12時	

定員 10組程度(申込順)

申し込み 1月10日(火)から13日(金)までに電話(9時~17時)で登別子育て支援センター

### 子育て講座~親子であ・そ・ぼ~

親子で遊ぶ楽しさを体験し、お子さんと楽しい時間を過ごしませんか。

日時 1月30日(月) 10時~12時  
 場所 しんた21多目的ホール  
 対象 市内に居住する2・3歳の幼児とその保護者  
 内容 運動遊び、親子競技、パン食い競争など  
 定員 30組(申込順)  
 持ち物 上靴(親子とも)、飲料水  
 申し込み 1月10日(火)から13日(金)までに電話(9時~17時)で中央子育て支援センター

申し込み・問い合わせ

中央子育て支援センター (☎⑧1 3 7 1 5)  
 登別子育て支援センター (☎⑧0 2 7 7 2)



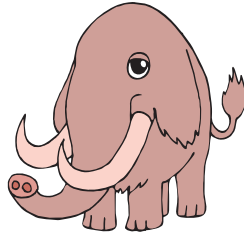
## クリンクルセンターからのお知らせ

### マンモスの警告！

#### 環境講演会を開催します

～市・登別市環境保全市民会議主催～

マンモスの出現と今後予想される地球上の変化を想定し、地球温暖化の問題を考える講演会です。



日時 1月27日(金)

18時～19時30分

場所 市民会館中ホール

演題 『地球温暖化がマンモスを絶滅させた？

～1万年前にシベリアでなにが起こったのか～』

内容 オーロラはなぜ生まれるか。オーロラの発生原因と発生地域

- シベリア永久凍土の溶解とマンモスの遺骸の出現
- マンモスの絶滅の原因は（気候変動説、人類狩猟説、病原体説、未知の説）
- シベリア永久凍土の溶解は地球環境にどのような影響を及ぼすか（永久凍土に閉じ込められている物質の空中飛散）

講師 福田正己さん（北海道大学低温科学研究所気候変動分野教授）

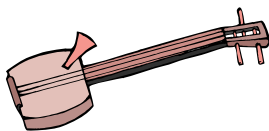
定員 200人  
入場料 無料

入場整理券を1月13日(金)から（土・日曜日を除く）クリンクルセンター、市役所総合案内、市民会館受付、各支所で配布します。

### 故郷にさえ渡る

#### 『津軽三味線の響き』にお越しく下さい

～登別環づくり市民委員会主催～



登別市在住の三味線奏者・佐藤孝貫さんを迎え、演奏会を開催します。

日時 2月2日(木) 開場18時、開演18時30分

場所 クリンクルセンター市民ギャラリー

定員 200人

入場料 無料

入場整理券を1月24日(火)から30日(月)まで（土・日曜日を除く）クリンクルセンターで配布します。

問い合わせ

環境対策グループ

(クリンクルセンター内 ☎ 2958)

### 指定ごみ袋等取扱店・

#### クリーンチケット取扱所の

#### 指定を解除しました

指定解除店 河辺商店柏木支店（柏木町3丁目1-1）

### 野犬掃とうを行います

市は、1月1日(日)から3月31日(金)まで、市内全域で野犬掃とうを行います。

犬を放し飼いにしていると、野犬とみなし捕獲する場合があります。飼い主の方は、必ず犬をけい留して、首輪や鎖、けい留くいなどの点検を行ってください。

飼い犬に関する届け出をしていますが

生後91日以上の子犬の登録（住所、飼い主の名前、犬の名前、種類など）や死亡、飼い主、住所が変わったときは、届け出が必要です。

飼い犬が行方不明になったときは、室蘭警察署や室蘭保健所、市で保護している場合がありますので、お問い合わせください。

### 守っていますか。犬の飼い主のマナー

雪の降る季節になり、犬の散歩時のフンを雪で隠す飼い主の方がいます。春になり雪解けが進むとフンを踏み不快感をされる方がいますので、散歩時のフンは、必ず持ち帰り、責任を持って処理しましょう。

## 2月の粗大ごみ収集

粗大ごみの収集は、地域ごとに決められた年2回の収集時期に、電話の申し込みにより行います。

粗大ごみを出すときは（1回につき5品まで）、1枚160円のごみ処理券を購入の上、1品ごとにごみ処理券を張ってください。

### 2月の粗大ごみの地区名・収集日・申込期間

地区名	収集日	申込期間
富士町	2月6日(月) ～2月11日(土)	1月23日(月) ～2月3日(金)
柏木町	2月13日(月) ～2月18日(土)	1月30日(月) ～2月10日(金)
常盤町	2月20日(月) ～2月25日(土)	2月6日(月) ～2月17日(金)
桜木町	2月27日(月) ～3月4日(土)	2月13日(月) ～2月24日(金)

このほかの地区の収集日については、『家庭ごみ収集カレンダー』に掲載しています。また、今後の『広報のほりべつ』でもお知らせします。

申し込み 申込期間の9時～17時（土・日曜日、祝日を除く）に電話で収集委託業者（有登和清掃 ☎ 880200）へお申し込みください

# かると

市営カルルス温泉  
サンライバスキー場を  
ご利用ください



リフト利用期間・時間

●1月1日(日)～9日(月)：9時～21時(日曜日、祝日は8時30分～21時)

●1月10日(火)～3月21日(火)：9時～18時(日曜日、祝日は8時30分～18時、3月4日(土)までの土曜日は9時～21時)

最終乗車時間は各20分前です。気象条件や降雪状況により、利用期間・時間に変更になる場合があります。

スキー場では、次のことに注意して滑りましょう

- 滑る前には、準備体操をする
- 自分の技量や斜面、天候に応じて無理な滑りはしない
- 滑り始めやコース合流点では、周りをよく確認し、ほかの人の滑りを妨げない
- パトロールの指示に従い、滑走

禁止区域には立ち入らない  
●視界不良の時は無理をしない  
問い合わせ 市営カルルス温泉  
サンライバスキー場(☎842872)

心身に障害のある方へ  
ご存じですか、こんな制度

特別障害者手当

心身に政令で定める程度の障害がある20歳以上の方に、月額2万6千520円を支給する制度です。

ただし、一定額以上の所得がある方や3カ月以上継続して入院している方、特別養護老人ホームなどの施設に入所している方には支給されません。

障害児福祉手当

心身に政令で定める程度の障害のある20歳未満の児童の保護者の申請に基づき、月額1万4千430円を支給する制度です。

ただし、保護者の所得が一定額以上の場合など、手当が支給されないことがあります。

福祉手当(経過措置)

特別障害者手当ができる前の制度で、経過措置により支給している制度です。

詳しくはお問い合わせください。  
問い合わせ 高齢・介護・障害  
福祉G(☎853732)



## 『宝くじ』 コミュニティ助成金で 備品を購入しました

鷲別子ども獅子舞保存会は、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成を受け、備品(獅子頭など)を購入しました。

この事業は、同センターが全国宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民が、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げるためのコミュニティ活動に直接必要な設備の整備に対し、助成が行われています。

鷲別子ども獅子舞保存会は、地域行事や生涯学習フェスティバル、学校行事などでの伝承活動を通してコミュニティ活動を行っており、今回の購入でより一層の活動の充実が期待されます。

市内の地域コミュニティ活動を行っている方で、活動に必要な備品などの助成を受けたい方は、お問い合わせください。

ご存じですか、  
交通事故の援護制度

交通事故被害世帯の皆さんに次のような援護制度がありますので、ご利用ください。

交通遺児等育成資金の貸し付け  
対象 0歳から中学校卒業まで  
貸付金額 1人につき最初に一時金15万5千円、以後月額2万円、小・中学校入学時に入学支度金4万4千円(無利子)

貸付期間 貸し付け決定時から  
中学校卒業まで

返還方法 貸し付け期間終了後6カ月または1年を経過した後  
に、月賦または月賦・半年賦併用による20年以内の分割均等返

還(ただし、高校・大学・各種学校などへの進学者には、卒業までの間、返還を猶予することができます)

重度後遺障害者への介護料支給  
対象 自動車事故により脳、脊髄または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方

支給額 月額2万9千290円～13万6千880円の間で、状況により支給。『短期入院』費用があれば別枠で支給

支給期間 支給月は、3・6・9・12月で3カ月分を一括支給  
問い合わせ 独立行政法人自動車事故対策機構札幌主管支所  
(☎011・551・2145)

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です  
『問い合わせ』

問い合わせ  
企画グループ(☎851122)



# 情報あら

## 無料法律相談

交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚などの法律問題について、札幌弁護士会室蘭支部の弁護士が相談をお受けします。相談を希望する方は事前にお申し込みください。なお、裁判や調停中の問題は相談をお受けできません。

鉄南ふれあいセンターでの相談

日時 2月18日(土) 9時30分～

場所 鉄南ふれあいセンター

担当弁護士 芝垣美男弁護士

定員 6人(申込順)

弁護士事務所での相談

担当弁護士 芝垣美男弁護士

定員 6人(申込順)

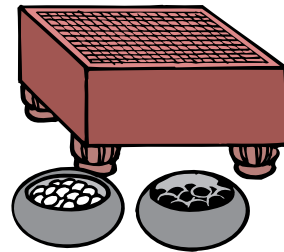
相談日時については、市民サービスグループにお問い合わせください。

申し込みは、1月30日(月)までに電話で市民サービスグループにお申し込みください

申し込み・問い合わせ

市民サービスグループ(☎851855)

『第27回登別市長杯争奪  
新春囲碁大会』を開催します  
～登別棋道連盟主催～



日時 1月22日(日) 11時～(受け付け10時)

場所 富士会館(富士町7丁目2-1)

参加料 会員500円、一般1千円(昼食を用意しています)

当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 登別棋道連盟・岩

倉さん(☎881253)

『幌別川水鳥ウォッチング』を楽しみませんか



自然愛好グループ『ヨシキリの会』と室蘭土木現業所登別出張所は、幌別川に集う水鳥観察を行います。

『第36回小中学生書き初め展』の作品を募集します

日時 1月21日(土) 10時～12時  
場所 幌別川白鳥テラス  
観察できる鳥 オオハクチョウ、マガモ、コガモ、ホオジロガモ、カイツブリほか  
参加料 無料  
暖かい服装でお越しください。  
問い合わせ 伴野さん  
(☎857515)

対象	課題
幼児	いぬ
小学1・2年生	いぬ・ゆめ
小学3・4年生	正月・平和・初日
小学5・6年生	活気・大志・春光
中学生	初夢・根気・望春

対象 市内の幼児、小・中学生  
作品規定 小画(仙紙2分の1(縦67・5センチ×横35センチ)に縦書き)  
作品の表に、毛筆で学年と名前を、裏の左下には、鉛筆で住所・氏名・学校名・学年を必ず記入してください(幼児は、電話番号、幼稚園・保育所名も記入)。  
対象・課題

出品は、一人1点とし、書体については、幼児・小学生はかい書、中学生は自由とします。

参加料 無料  
作品受付 幼児：文化・スポーツ振興財団(市民会館2階)に持参、小・中学生：各学校を通して出品

受付期限 1月25日(水)

展示日時 2月3日(金)～5日(日)

10時～17時(5日(日)は16時まで)

展示場所 市民会館中ホール

賞 優れた作品には、2月4日(土)13時からの表彰式で『書道連盟賞』などを授与します。

問い合わせ 登別書道連盟会長

成田さん(☎852067)

生活習慣病予防週間  
『市民健康教室』を開催します  
～室蘭市医師会主催～

日時 2月3日(金) 18時30分～  
場所 室蘭・登別総合健診センター3階(室蘭市東町4丁目20-6)

内容 講演『環境と健康』呼吸器疾患を中心として

講師 笹岡彰一さん(市立室蘭総合病院呼吸器科部長)

参加料 無料

当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

# かると

登別高等学校開放講座  
『基礎スキー入門』を  
開催します

日時 1月28日(土) 10時～12時  
13時～15時

午前のみ、午後のみ参加も可  
場所 サンライバスキー場

対象 小学3年生以上の方

定員 10人程度(申込順)

参加料 500円(傷害保険料)

リフト代は個人負担となります。

申し込み 1月25日(水)までに電  
話で登別高校教頭・菅野さん  
(☎852911)

市民文芸『のぼりべつ』

25号の原稿を募集します

対象 市内に居住または登別市  
にゆかりのある方、登別市の文  
化団体に所属している方

募集内容 創作、評論、随筆、  
自伝、郷土史、民話、紀行文

児童文学、詩、短歌、俳句、川  
柳

応募規定 原稿用紙1枚400字、  
ワープロやパソコンなどの原稿  
の場合は、フロッピーディスク  
を添えてください。

また、創作・評論は原稿用紙  
50枚以内、自伝・郷土史・民  
話・紀行文・児童文学は原稿用  
紙20枚以内、随筆は原稿用紙5

枚以内、詩は原稿用紙2枚以内  
短歌・俳句・川柳は1人5首  
(句)以内でお願いします  
応募は1人2作品まで(うち1  
作品は詩、短歌、俳句、川柳に  
限る)。  
原稿は審査する場合があります。  
原稿締切日 3月31日(金)  
発行予定日 7月20日(木)  
送付先 〒059-0012 中央  
町5丁目21-12 登別市青少年  
会館内登別市文化協会文芸部市  
民文芸係

シニア情報生活アドバイザー  
養成講座を開催します



シニア情報生活アドバイザー  
養成講座を開催します

申し込み 『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です  
問い合わせ 『問い合わせ』

## 平成17年度 交通安全標語優秀作品 ～市・登別市交通安全協会主催～

### ◎最優秀賞(登別市長賞)

- ・過信する 自分の腕で 起こす事故
- ・交差点 笑顔交わして 安全運転
- ・減速で いつも止まれる スピードを

【寿楽会 川藤 和雄さん】  
【驚楽会 皆川 栄子さん】  
【驚老会 佐藤 栄子さん】

### ◎最優秀賞(室蘭警察署賞)

- ・安全は 目配り気配り ゆずりあい
- ・自宅前 そこから始まる 事故防止
- ・夜道では 守ってくれる 反射材

【天心苑 西川 正雄さん】  
【若山会 唐澤 松代さん】  
【長寿会 丹治 トミ子さん】

### ◎優秀賞(登別市交通安全協会賞)

- ・お喋りも 脇見の事故も 慣れた道
- ・見えぬけど 無事故無違反 吾が『宝』

【東寿会 池田 悦子さん】  
【長寿会 休場 ヒロコさん】

### ◎優秀賞(登別市老人クラブ連合会賞)

- ・無違反と 無事故は今日もと 誓う朝
- ・過信せず いつも気配り 運転者

【ダイヤモンドクラブ 楠本 輝行さん】  
【千歳クラブ 木村 恵美子さん】

問い合わせ 市民サービスグループ (☎851855)

講座の受講生を募集します。

日時 2月5日(日)～3月26日(日)  
の毎週日曜日(全8回) 13時  
30分～16時30分(3月26日(日)は  
13時～17時)

場所 地域情報センター(Pi  
P)

対象 おおむね50歳以上で、日  
常的にインターネットを利用し

ている方

定員 6人(申込順)

受講料 3万2千500円(テキスト  
ト代を含む)

申込方法 1月20日(金)までにホ  
ームページ(<http://www.sni.mn>  
w.jp/)よりお申し込みください

問い合わせ 阿部さん  
(☎865384)



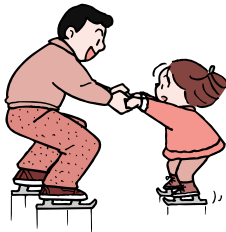
## 文化・スポーツ振興財団からのお知らせ

### 市民プールの 一般利用ができません

1月14日(土)と15日(日)は、『第32回JSCA新年フェスティバル水泳競技会大会』の開催と準備のため、市民プール全館の一般利用ができません。ご理解をお願いします。

問い合わせ 市民プール

### 初心者スケート教室を開催します



日時 1月21日(土)・22日(日) 受け付け9時  
場所 青葉スケートリンク  
対象 市内に居住または通勤・通学する小学生以上の方  
定員 40人(申込順)  
参加料 300円(傷害保険料を含む)  
持ち物 スケート靴(種類は自由)  
貸しスケート靴もあります(無料)。  
申込方法 1月10日(火)~17日(火)の9時30分から17時までに参加料を添えて総合体育館にお申し込みください  
小学生は、各学校にお申し込みください。  
問い合わせ 総合体育館

### おひな様作り教室を開催します

日時 2月7日(火)・8日(水)(全2回)10時~12時  
場所 市民会館  
対象 市内に居住または通勤する方  
講師 太田輝代さん  
定員 10人(申込順)  
参加料 650円(材料費を含む)  
持ち物 古はがき(2枚)、縫い針、糸、目打ち、おしぼり  
申し込み 1月11日(水)から18日(水)まで(土・日曜日を除く)に電話(9時~17時)で文化・スポーツ振興財団

### 親子お菓子作り教室を開催します



日時 2月5日(日) 10時~12時  
場所 市民会館  
対象 市内に居住または通勤・通学するお子さんとその保護者  
内容 お菓子作りのプロにデコレーションケーキとクッキーの作り方を習います  
講師 河村誠さん(かわむら製菓(有))  
定員 10組(申込順)  
参加料 1組1,200円(材料費を含む)  
持ち物 エプロン、三角きん、ふきん、くだものナイフ、パレットナイフ  
申し込み 1月11日(水)から18日(水)まで(土・日曜日を除く)に電話(9時~17時)で文化・スポーツ振興財団

### 初心者英会話教室を開催します

日時 2月6日(月)~20日(月)の毎週月・木曜日  
18時30分~20時30分  
場所 婦人センター  
対象 市内に居住または通勤する18歳以上の方  
内容 初級英会話(日常会話)  
講師 アンドリュー・ジョンソンさん(登別市英語指導助手)  
定員 20人(申込順)  
参加料 1,000円  
持ち物 筆記用具  
申し込み 1月11日(水)から18日(水)まで(土・日曜日を除く)に電話(9時~17時)で文化・スポーツ振興財団



申し込み  
問い合わせ

文化・スポーツ振興財団 (☎<sup>88</sup>1116)  
総合体育館 (☎<sup>85</sup>5552)  
市民プール (☎<sup>85</sup>5588)

# 平成18年度保育所入所児童を募集します

保育所名・定員・対象など

保育所名	定員	対象	住所	電話番号
富士保育所	各120人	生後6カ月以上	富士町 7丁目2-1	852557
幌別東 保育所			幌別町 8丁目17	880151
栄町保育所			栄町 2丁目6-1	869515
鷺別保育所			鷺別町 4丁目14-5	867254
登別保育所	60人		登別本町 2丁目25-9	801133

入所希望者が定員を超えた場合は、公正な選考により入所を決定します。

対象児童 『居宅外で仕事(家事以外)をしている』『病気、心身に障害がある』『出産の前後』『病人の介護』などにより、保護者のいずれもが、日中子どもの保育をできない家庭の児童

●このほかの理由で、家庭内での保育ができない家庭の児童

特別保育 各保育所では、3歳以上で、心身の発達に心配のあるお子さんの保育も行っています

保育時間 7時15分～19時15分(18時15分～19時15分は延長保育)

申込書の配布・受付期間 1月6日(金)～31日(火)

申込書の配布・受付場所 子育てグループ(市役所1階7番窓口)、各支所、各保育所

問い合わせ 子育てグループ (☎5634)

## ふおれすと鉱山からのお知らせ

冬休みスペシャルウィーク2006  
～冬の太陽をいっぱい浴びよう!～

月日 1月13日(金)～15日(日)  
プログラム・参加料・時間など

プログラム	参加料(円)	定員(人)	区分	13日		14日		15日	
				午前	午後	午前	午後	夜間	午前
ティビィをつくるう	無料	-	野 外						
いい汗・歩くスキー 3	300	15	野 外						
いい汗・歩くスキー	300	15	野 外	←→				←→	
スノーキャンドルをつくるう	無料	-	野 外	←→					
スノートレッキング(かんじき)	100	10	野 外						
挑戦! ツリークライミング	無料	-	野 外						
男のダッチオープン	500	12	野 外						
たき火deパン焼き	200	-	野 外						
ソリ競争	無料	-	野 外						
たき火deもちやき	100	-	野 外						
ムーンスターウォッチング	無料	-	野 外						
鉱山大捜査線 3	無料	15	野 外						
人力ばん馬大会	無料	-	野 外						
丸太きり選手権	無料	-	野 外						
小枝のクラフト	200	15	室 内						
草木染め 3	500	15	室 内						
ミニミニクラフト 3	300	15	室 内						
もちつきをしよう	無料	-	室 内						
ネイチャーヨガ	無料	-	室 内						1
なんでも図画教室	300	各15	室 内						2
お正月だぜ! もちまき	無料	-	室 内						
ティビィ村! 開村	-	-	常時開催中	←					→
自由にあそぼう! もんき-パーク	-	-	常時開催中	←					→
ソリ・タイヤチューブの貸出	-	-	野外常時	←					→
『森のお教室』 展覧会	-	-	室内常時	←					→

時間は、午前：10時～12時、午後：13時～15時、夜間：16時～19時(申し込みは、プログラム開始1時間前～)。

- 1 ネイチャーヨガは、10時30分～12時。
- 2 なんでも図画教室は、10時～11時、11時～12時の各1回。
- 3 NPO法人モモンガくらぶ主催。

森のめぐみで作る木のおうち  
ティビィ村を一緒に作りませんか  
キャンドル作りも同時開催!

日時 1月8日(日) 10時～15時(予定)

のんびり鉱山の自然めぐり  
～アニマルトラッキング(動物追跡)  
&かんじきウォーク編～

雪が積もると、普段は目にすることが少ない動物たちの活動の様子がわかります。そんな動物たちの足跡を追ったり、旬の情報を満載にのんびり散策したりします。  
日時 1月26日(木)・31日(火) 10時～12時(荒天の場合中止)

対象 18歳以上の方

定員 10人(申込順)

参加料 無料

持ち物 長靴、外歩きに適した服装、帽子など

2時間ほど外を歩きますが距離はそれほど長くありません。また、雪の状態によりますが、かんじきを履いて歩くことを予定しています。

歩くスキーに参加しませんか  
～NPO法人モモンガくらぶ主催～

一面を覆う雪。この季節でしか出会えないものがある。冬枯れの木立が奥へ奥へと誘う...そこは動物たちがすむ世界。どんな出会いが待ち受けているのでしょうか。はじめての方でも大丈夫ですよ。

日時 1月22日(日) 10時～14時

対象 18歳以上の方(子どもは保護者同伴の場合参加可)

参加料 500円(保険料を含む)

定員 20人(申込順)

持ち物 帽子、手袋(予備も)、防寒着、タオル、飲料水、おやつ、替え着、携帯用カイロなど

申し込み NPO法人モモンガくらぶ(ふおれすと鉱山内)

申し込み・問い合わせ ふおれすと鉱山 (☎2569)



# 情報あらかると

## ちよつと ひびくと

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進グループへ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

情報推進グループ  
中央町6-11  
電話 85 6586  
FAX 85 1108  
Eメール: pr@city.noboribetsu.hokkaido.jp

大人は、子どものお手本です

転動で登別に住むようになってから1年がたちます。

登別の人は、とてもきさくで親切な方ばかりですが、気になる事があります。

それは、公共施設や一般の店舗などの駐車場で、体の不自由な方のために、施設などの入口に一番近い場所に設けてある駐車スペースに、当たり前のように平気で駐車することです。何も感じないのでしょうか。とても非常識に思います。

また、歩きながら喫煙している方も気になります。

たしかに喫煙される方にとっては、喫煙場所が少なくなり、肩身のせまい時代になったのかもしれないが、歩きながらの喫煙は、見えていかつこいものではないありませんし、すれ違う時などは、ほかの歩行者に危険です。また、たばこの灰や吸い殻は、ポイ捨てにもつながら、まちが汚れます。子どもたちは、大人たちのそう

いう面を見て、同じ事をすると思います。

まずは、大人が子どものお手本になるように行動してほしいです。

子どもたちの安全を確保しよう

最近、小さな子どもが犠牲になる残念な事件が相次いで起こり、新聞やテレビなどで報道されるたびに、犯人に対して怒りがこみ上げてきます。

奈良県で起きた事件をきっかけに、子どもたちを危険から守るため、保護者や地域の方の付き添い、集団登下校、防犯ブザー携帯など、いろいろ取り組みが進められています。

しかし、これらの取り組みがなされているにもかかわらず、事件は発生しています。だからといってこれらの取り組みは効果がないわけではありません。

子どもたちを危険から守るために、よりいっそう地域社会が連携すべきだと思います。

(美園町・男性)

## ほん

今月の新着図書

市立図書館  
☎ 85 4324

### 悪魔の種子

内田 康夫 著

茨城県農業研究所の職員が、秋田・西馬首内盆踊りの最中に死んだ。間をおかず、長岡農業研究所の職員の水死体が、茨城・霞ヶ浦で上がった。探偵・浅見光彦は、何百億もの利益を生む『花粉症緩和剤』が事件の鍵だと直感する...

### 約束の夏

若松みき江 著

衰弱した弟を中国人夫婦に託す際、母は『決して捜しにこない』と約束する。その約言(ユエイエン)を戦後60年、一家は守り続けた...。戦禍の満州から命からがら引き上げる一家5人の逃避行を、8歳の少女の目で描いた長編。

### このほかに新しく入った本

円満退社	江上 剛 著
この時代に異議あり	鎌田 慧 著
禅語遊心	玄作 宗久 著
春秋名臣列伝	宮城谷 昌光 著
巨大投資銀行(上・下)	黒木 亮 著
靖国問題の原点	三土 修平 著
こねて、もんで、食べる日々	平松 洋子 著
小説男たちの大和	辺見じゅん 著

図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

## 不用品ダイヤル市

お申し込み・お問い合わせは  
登別消費協会(☎ 85 8307)

火~金曜日(祝日、12月28日(水)~1月5日(木)を除く) 10:00~16:00  
お申し込みは、市内に居住する方が対象です。

### ゆずります(売ります)

レース用スキー板(190センチ) 電子オルガン 五月人形 電動三輪車 スチール机(事務用・学習用) 子ども用自転車(5・6年生、3~5歳・補助輪あり) 編み機 マウンテンバイク(24センチ) 業務用冷蔵庫(983リットル) オルガン ポット式石油ストーブ 印刷機マスター 印刷機インク 食器棚 ひな人形 3CCDビデオカメラ フィギュアスケート(22センチ・23センチ) ゴルフ道具(アイアン7本) ワープロ シングルベッド(電動2段式) 書道用具一式 電気ストーブ(小型・中型) ランニングマシン カーナビ 石油小型給湯機(煙突付き) スチール製本棚(185x80x25センチ) 文庫本用木製本棚(180x90x17センチ) もちつき器 スキー靴(25.5センチ) 夏タイヤ(185-60-14ホイール付き) カラオケ道具一式 ノートパソコン 石油ストーブ(煙突付) アップライトピアノ 電動ミシン デスクトップパソコン 木製シングルベット(目覚まし時計、蛍光灯付き)

### ゆずってください(買います)

電動三輪車 作業用回転いす 自転車用補助いす 鋳物まきストーブ まきストーブ 精米機(家庭用) 足踏みミシン 電動ミシン ノートパソコン ワープロ 電子ピアノ 自転車(26センチ) 車いす(折りたたみ式) カラオケ道具一式 大正琴 リール 人台(一般サイズ) 大型水槽(奥行き60センチ) 物置用木製戸 子ども用室内大型遊具 ベビーベット



1,000人の方に登別温泉入浴ご招待

日時 2月4日(土) 12時~15時  
 定員 1,000人(市内に居住している方)  
 応募者多数の場合は、抽選とします。  
 申込方法 往復はがきの往信の裏に、代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、入浴希望者全員の方の氏名(5人まで)を、返信の表に、代表者の住所、氏名を記入の上、1月21日(土)(当日消印有効)までに郵送してください  
 申し込み 登別温泉旅館組合(〒059-0551 登別温泉町60・登別観光協会内 ☎843311)

第35回

登別温泉湯まつり

▶月日 2月3日(金)  
4日(土)

▶場所 登別温泉街・カルルス温泉



登別温泉の豊富な湯量とすぐれた泉質に感謝し、開運と無病息災を祈る登別ならではの冬の祭りを開催します。

節分の夜に、閻魔大王えんまの使者である赤鬼・青鬼の『湯鬼神』が温泉街を練り歩き、皆さんの厄を払います。

また、最終日には、下帯姿の威勢のいい若者たちが豪快に湯をかけ合う『源泉湯かけ合戦』を行います。

問い合わせ

登別観光協会 (☎843311)

2月3日(金) 節分				2月4日(土) 立春			
時間	行事	場所	内容	時間	行事	場所	内容
11:00 ↓ 12:00	登別温泉小学校訪問	登別温泉小学校	小学校を訪問し、厄払いを行います。	12:00 ↓ 15:00	温泉入浴ご招待	各旅館・ホテル	登別温泉旅館組合による、市民1,000人の方を温泉入浴にご招待します。
13:00 ↓ 15:00	カルルス訪問	カルルス温泉	赤鬼・青鬼の『湯鬼神』がカルルス温泉の湯治客を訪問し、郷土芸能『湯鬼神がくら』の披露と厄払いを行います。				
17:30	源泉汲み上げ・出発式	地獄谷	湯まつり開始セレモニーを行います。	18:00 ↓ 20:10	厄払い湯鬼神群舞	まつり広場 (道南バス登別温泉ターミナル)	赤鬼・青鬼の『湯鬼神』が登別温泉街の旅館やホテルを練り歩き、厄払いを行います。
18:00 ↓ 20:30	厄払い湯鬼神群舞	登別温泉街 (旅館・商店)	地獄谷から出てきた大勢の湯鬼神が登別温泉街に練り出し、観光客や市民の皆さんの厄払いを行います。	21:00	子宝もちまき		登別温泉の名湯『子宝湯』にちなんだ『子宝もち』をまきます。
21:00 ↓ 22:00		登別温泉街 (飲食店)		21:10 ↓ 21:25	源泉湯かけ合戦	厳寒の夜、下帯姿の若者たちによる勇壮な湯かけ合戦が練り広げられます。	

都合により催し物・時間が一部変更になる場合があります。

と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

白老町

『全道アイスユニホック  
しらおい大会』参加チーム募集

誰でも気軽に楽しむことができる競技です。初めての方も、ぜひご参加ください。

日時 2月5日(日) 9時~  
 場所 ポロト湖特設リンク  
 対象 子どもの部...小学生5人1チーム、一般の部...中学生以上4人1チーム  
 参加料 子どもの部1チーム1,000円、一般の部1チーム3,000円  
 申し込み 1月27日金までに同大会実行委員会(白老町商工会内 ☎0144822775)

室蘭市

『だんパラ公園』で  
スケートを楽しみませんか

室蘭岳山麓総合公園(だんパラ公園)のスケートリンク(無料)がオープンします。また、だんパラスキー場ではスキーやスノーボードが低価格で楽しめますので、ぜひお越しください。  
 期間 1月8日(日)~2月12日(日)  
 時間 10時~16時  
 期間は、天候により変更する場合があります。リンクコンディションは、スケートリンク管理事務所(☎434865)にお問い合わせください。  
 問い合わせ 室蘭市都市計画課公園係(☎252603)

伊達市

マイプラン・マイスタディ事業  
『フルートコンサートin伊達』開催

自主学习サークル『コスモス』結成10周年記念のフルートコンサートです。  
 日時 1月21日(土) 開場13時、開演13時30分  
 場所 だて歴史の杜カルチャーセンター大ホール  
 入場料 一般500円  
 高校生以下は、無料です。  
 曲目 ハンガリー田園幻想曲、アルルの女第2組曲からメヌエットほか  
 入場券販売所 カルチャーセンター  
 問い合わせ 伊達市教育委員会社会教育課(☎0142221515)

